

1. 件名：志賀原子力発電所 2号機非常用ディーゼル発電機（B）過給機の水平展開実施
計画変更について

2. 日時：令和3年3月3日 10時40分～10時50分

3. 場所：実用炉監視部門執務室（電話会議）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門
久光上級原子炉解析専門官、水野上席監視指導官

北陸電力株式会社（以下「北陸電力」という。）

東京支社 原子力・技術チーム 副課長

5. 要旨

北陸電力から、東京電力ホールディングス株式会社 柏崎刈羽原子力発電所 1号機非常用ディーゼル発電機（B）過給機軸固着事象を受け、志賀原子力発電所 2号機非常用ディーゼル発電機過給機の水平展開を機関本体の点検に合わせて実施する予定としていたが、新型コロナウイルスの影響で実施時期を変更する旨、提出資料に基づき説明を受けた。

（1）計画変更理由について

新型コロナウイルスの影響により、志賀原子力発電所 2号機非常用ディーゼル発電機（B）機関本体の取替部品（海外調達部品含む）の調達に期間を要することとなったため、機関本体の点検及び過給機の水平展開実施時期を変更する。

（2）実施時期変更に伴う過給機及び機関本体点検への影響について

志賀原子力発電所 2号機の非常用ディーゼル発電機過給機は、過去にタービンブレードの取り外し・再取付けを実施していないため、柏崎と同様な事象は発生しないと推定される。

また、機関本体については、2023年度までに点検を実施することとしており、機関本体への影響はない。

6. 提出資料

資料1：志賀原子力発電所 1, 2号機 D/G 過給機の水平展開実施計画案

資料2：補足資料

以上